

■ 演 題

入場無料

○平成 23 年度助成テーマより

◇**藝術音楽の録音における音楽情報伝達に関する研究**

亀井延明 氏、鈴木和秀 氏、上野大輔 氏

■開催日時 **2012年 2月23日(木)**
午後1時30分～4時00分

■場 所 **河合楽器製作所 本社**
10号館2階 第1・2研修室
(浜松市中区寺島町 200 番地)

■主 催 一般財団法人
カワイサウンド技術・音楽振興財団

■後 援 浜松市・浜松商工会議所

■講演内容

感性工学の亀井延明氏、録音エンジニアの鈴木和秀氏、音楽学の上野大輔氏により「現代の録音技術が抱える課題」を取り上げ講演いたします。講演では、音楽情報伝達が録音技術により如何に変化するか、具体的な音源提示などを行い、藝術音楽において録音技術が果たす役割を各立場より解説いたします。



バス：バスターミナル7番ゲート
(遠州浜行き)に乗車。
2つ目の停留所(河合楽器前)で降車。
タクシー：浜松駅南口からおよそ5分。
徒歩：浜松駅南口から河合楽器通りを進む。
通りの一番奥が河合楽器本社。
約15分。およそ900m。

**駐車場はございません。お車での
ご来場は御遠慮ください。**
(西側に有料駐車場がございます)

東側の通用門からご入場下さい

☆ 講師プロフィール

亀井延明 氏

1963 年東京生まれ。神奈川工科大学工学部助手等を経て、現在、明星大学理工学部総合理工学科機械工学系教授、博士(工学)。産学連携により「ディーゼルエンジンの振動解析」、「シューズの設計支援」、「次世代テレナーシングシステム」等の研究開発を行う。専門は振動工学、CAD/CAM、ソフト開発、人間工学。また、1998 年より鈴木和秀氏とともに録音研究会を設立し、さらに 2008 年より上野大輔氏を加え、藝術音楽録音研究会と改めて研究会を発足した。現在、藝術音楽録音研究会においては、研究分担者として、感性工学等、特に官能評価解析に携わる。

鈴木和秀 氏

1963 年東京生まれ。専門学校で録音技術を学び、その後武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。横浜国立大学大学院教育学研究科音楽教育専攻修了。大学院より現在に至るまで、藝術音楽における録音技術のあり方について研究を行う。また、録音エンジニアとして、これまで在京プロオーケストラ、国内外のソリスト等と数多くの録音、CD 制作に携わる。専門は、録音技術、音楽音響学。現在、東海大学、昭和音楽大学、沖縄県立芸術大学、埼玉工業大学 各兼任講師。

上野大輔 氏

1970 年新潟生まれ。東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻修了。東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科学校教育学専攻博士課程満期退学。専門は音楽学(西洋音楽史、音楽理論史)、現代におけるメディアと音楽の諸問題を研究。現在、東海大学教養学部芸術学科音楽学課程、開成学園 各兼任講師。

■申込み・問合せ先

聴講ご希望の方は①～⑤の連絡先からお選び頂きお名前と申込み人数をご連絡下さい。

また、団体・会社から申込みされる場合は、団体・会社名、所属部署、お名前、役職位をご連絡下さい。

会場座席の都合上お申込みはお早目に、また定員超過の場合はご容赦下さい。(申込み期限 2 月 20 日必着)

なお法令に定める場合を除き、個人情報とは事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。

① 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-36-4 一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団事務局

② TEL:03-3370-8277(受付時間 [火～土] 9:00～17:30) ③ FAX:03-3379-1446(24 時間)

④ URL:http://www.sound-zaidan.com ⑤ mail:mail@sound-zaidan.com

講演会聴講申込書

団体・会社名

電話・FAX

メール

| 所属部課 | 氏名 | 役職位 |
|------|----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |